

平成21年度第5回土地利用調整審査会 会議録

- 1 開催年月日 平成21年10月20日(火) 午前10時00分開会
午前10時30分閉会

- 2 出席委員 下 里 和 夫
高見澤 邦 郎
野 澤 康
山 田 正 司 (五十音順)

- 3 欠席委員 村 木 美 貴

4 議事日程

日程第1 土地利用構想 平成21年度 第1号議案

5 議 事

(1) 日程第1について

ア 前回の土地利用調整審査会以降の手続きについて報告

- ・8月21日から9月11日まで土地利用構想の縦覧を実施し、9月18日まで意見書の提出期間であった。意見書の提出はなかった。

イ 府中市景観審議会にて審議された当案件に対する答申について報告

- ・10月16日開催の景観審議会において、本件に関する審議が行われ答申されたことを報告

ウ 審議の概要

(委員) 住民は説明会に参加したのか。

- (事務局) 地域まちづくり条例に基づく住民説明会が9月5日に西原町自治会館にて開催された。9名の出席であった。主な意見としては、既存の商業施設の交通渋滞についてと当案件の駐車場への出入りについてであった。

(委員) 景観審議会の答申の手続について

- (事務局) 景観審議会では、大規模開発事業の案件は専門部会で専門的な部分について審議をし、専門部会から本審議会へ意見を報告し、審議会から市長へ答申を提出する手続となる。

(委員) 本案件は、十分な駐車場を確保しており、道路への渋滞は発生しないと考えていると思うが、約 150 台分の駐車場であるため、発生集中交通量を算定し、近隣への影響を把握する必要がある。今後の課題ではあるが、発生集中交通量に対する考え方を当該事業者に聞く必要があるのではないか。

(委員) 今回の案件は、前回の審査会において、発生する交通量としては、大型車が配送に 1 日数回出入し、営業車が各病院へ回るための出入りのため、特に問題はないだろうとの報告を受けている。

(委員) 今回の答申は、前回の審査会で審議があったとおり、地球環境へ配慮するための事項と西側敷地の土地利用について課題があるため将来の土地利用に配慮を求める事項を答申としたい。

エ 審議結果

次の内容をもって答申とする。

土地利用構想（西原町 1 丁目地内・アルフレッサ株式会社）の対象地における「府中都市計画に関する基本的な方針」に示された土地利用方針は、産業ゾーンであり、本計画は、土地利用方針に即した計画であるが、環境への配慮として次の事項を助言されたい。

- 1 地球環境への配慮の観点から、雨水浸透性舗装の実施や太陽光発電機器の導入の検討など、可能な限りの環境負荷低減措置を講ずる必要がある。
- 2 公園・緑地計画は、当該地周辺の環境と調和した計画とし、将来にわたり、良好な緑地環境が保たれるよう適切な維持管理を行う必要がある。

(2) その他

次回の土地利用調整審査会は、今後の案件次第で決定する。

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長

高見澤 邦郎

委 員 (野澤委員)

野澤 康